

2020年度第5回北陸公法判例研究会開催のお知らせ

春寒の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、下記の通り今年度第5回研究会を開催いたします。多数の方のご参加をお待ちいたしております。

準備の都合上、研究会会場にお越しになる予定の方は、3月23日（火）までに山崎にご一報くださるようお願いいたします。

記

日時： 2021年3月27日（土）13時30分～17時30分

会場： 金沢大学金沢駅前サテライト・多目的ルーム（金沢市広岡1丁目2番20号 毎日新聞北陸ビル〔旧Mビル〕3階 会場への道順は→ <https://www.beatles-daigaku.com/access/>）

〔今回の会場は、四高記念館・県教育会館ではありません。ご注意ください〕

1. 篠原 永明（甲南大学）

〔研究報告〕 マンション敷地売却制度と財産・居住

—現代社会における財産権保障の一断面—

〈参考文献〉

- ①長谷川洋「行政法(円滑化法)に基づく『老朽化マンションの解消制度』の提案」マンション学56号(2017年)。
- ②秋山靖浩「老朽化マンションをめぐる現代的問題」吉田克己ほか編『財の多様化と民法学』（商事法務，2014年）。
- ③足立良太「マンションの管理の適正化の推進に関する法律及びマンションの建替え等の円滑化に関する法律の一部を改正する法律の概要」NBL1179号(2020年)。

2. 山崎 友也（金沢大学）

〔研究報告〕 近時の憲法解釈方法論に関する混乱の若干の整理

—主として9条・96条—

〈参考文献〉

- ・愛敬浩二「政治問題としての憲法9条・再説」竹下賢ほか編『法の理論』34号（成文堂，2016年）147頁以下。
- ・井上達夫『立憲主義という企て』（東京大学出版会，2019年）第4章。
- ・大塚滋『憲法改正限界論のイデオロギー性』（成文堂，2017年）。